

第50回 社会保険労務士試験

▶ **今年もズバタ!** **選択式** 的中箇所! ◀

本試験問題	大原教材 的中例
<p>労働基準法・労働安全衛生法</p> <p>B : ② 30分</p>	<p>選択式トレーニング問題集</p> <p>生後【A】に達しない生児を育てる【B】は、法定の【C】のほか、1日【D】、</p> <p>D : 2回各々少なくとも30分</p>
<p>労働者災害補償保険法</p> <p>A : ④ 労働保険事務組合</p>	<p>選択式トレーニング問題集</p> <p>中小事業主等の特別加入の加入条件は、次のとおりである。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) その事業に係る労働保険事務を【E】に委託していること</p> <p>(3) 略</p> <p>E : 労働保険事務組合</p>
<p>労働者災害補償保険法</p> <p>B : ② サービス業</p>	<p>選択式トレーニング問題集</p> <p>卸売業又は【C】を主たる事業とする事業主では</p> <p>C : サービス業</p>
<p>労働者災害補償保険法</p> <p>C : ④ 25,000円</p>	<p>選択式トレーニング問題集</p> <p>特別加入者の給付基礎日額は3,500円、4,000円、5,000円、6,000円、7,000円、8,000円、9,000円、10,000円、12,000円、14,000円、16,000円、18,000円、20,000円、22,000円、24,000円及び【C】円のうちから定める。</p> <p>C : 25,000</p>

雇用保険法
A : ⑤ 15日 B : ④ 11日

選択式トレーニング問題集
ただし、当該被保険者となった日からその日後における最初の喪失応当日の前日までの期間の日数が【B】日以上であり、かつ、当該期間内における賃金の支払の基礎となった日数が【A】日以上であるときは、当該期間を2分の1か月の被保険者期間として計算する。
B : 15 A : 11

雇用保険法
E : ⑪ 100日

選択式トレーニング問題集
ただし、就職日の前日における支給残日数が、【B】未満であるとき、又は当該再就職後の支給対象月に支払われた賃金の額が支給限度額以上であるときは、支給されない。
B : 100日

労働に関する一般常識
D : ⑤ 101人

選択式トレーニング問題集
常時雇用する労働者の数が【E】を超えるものは、行動計画策定指針に即して、一般事業主行動計画（一般事業主が実施する次世代育成支援対策に関する計画をいう。）
E : 100人

社会保険に関する一般常識
C : ⑲ 脱退一時金

選択式トレーニング問題集
1 事業主等は、次に掲げる給付を行うものとする。ア 老齢給付金 イ【A】
A : 脱退一時金

社会保険に関する一般常識
D : ⑩ 60歳以上65歳以下

選択式トレーニング問題集
ア 【B】の規約で定める年齢に達したときに支給するものであること。
B : 60歳以上65歳以下

健康保険法
A : ⑭ 疾病構造の変化



上級演習サブノート
高齢化の進展、【A】の変化、社会経済情勢の変化等に対応し
A : 疾病構造

厚生年金保険法
E : ① 1年以内



選択式トレーニング問題集
当該月前【C】以内における被保険者であった月のうち直近の月。
C : 1年

国民年金法
A : ⑰ 毎月



選択式トレーニング問題集
厚生労働大臣は、【A】、【B】の規定による年金の受給権者に係る機構保存本人確認情報の提供を受け、
A : 毎月

国民年金法
D : ⑤ 1000分の7



選択式トレーニング問題集
(年金額)の規定によって計算した額に増額率(【D】に当該年金の受給権を取得した日の属する月から
D : 1000分の7